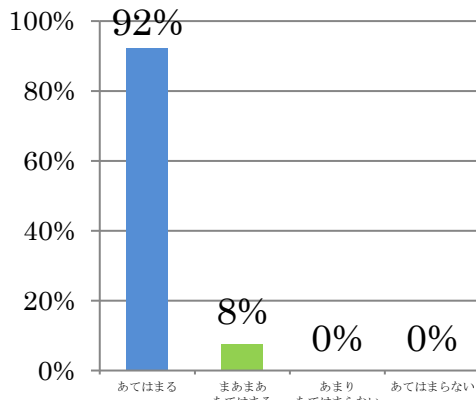




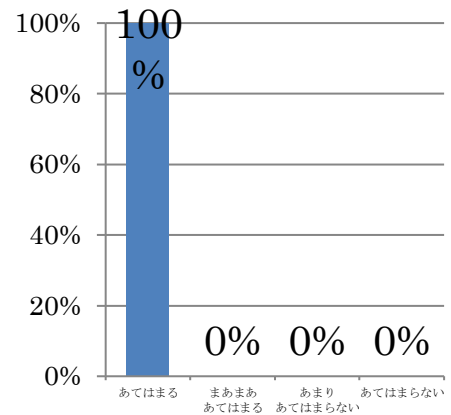
「学校評価」(生徒編)の集計結果

学校だより(No.38)では保護者からの学校評価の結果でしたが、今回は生徒の評価結果をお知らせします。裏面の最後に分析を載せています。課題を教職員で共有し、改善につなげていきたいと思ひます。

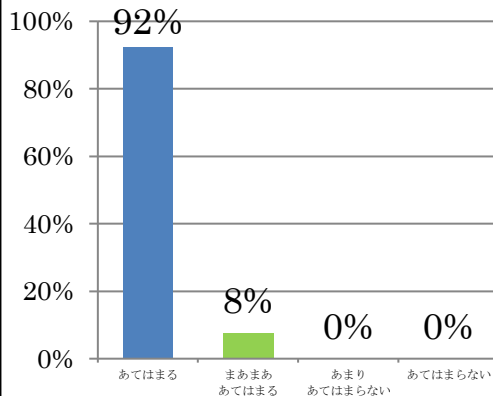
① 学校全体の取組は十分できている。



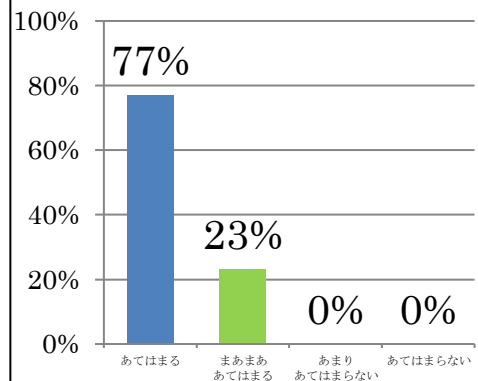
② 学校全体は明るく、活気がある。



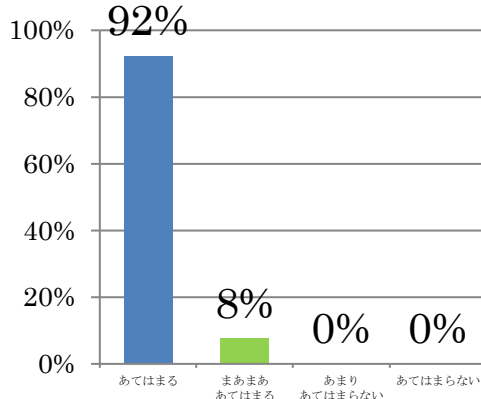
③ 思いやりの心を育てる授業や行事の取組を行っている。



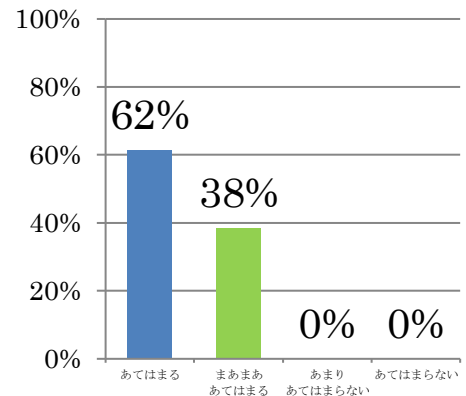
④ 基本的な生活習慣を身につけさせる取組を行っている。



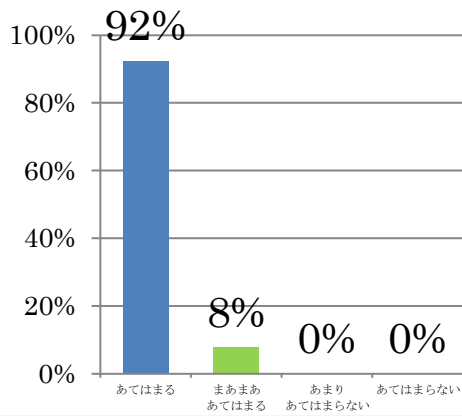
⑤ 授業は分かりやすく、意欲がわく内容が多いと思う。



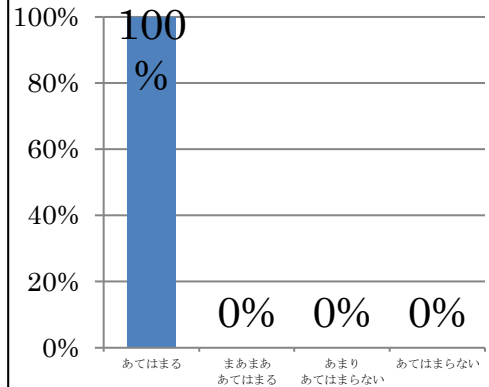
⑥ 地域や保護者の方への挨拶ができていていると思う。



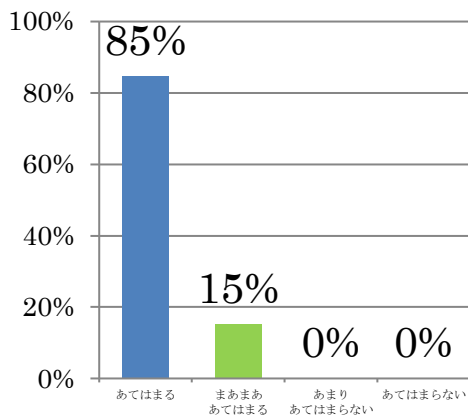
⑦ 部活動の取組を通して体力も向上しているか。



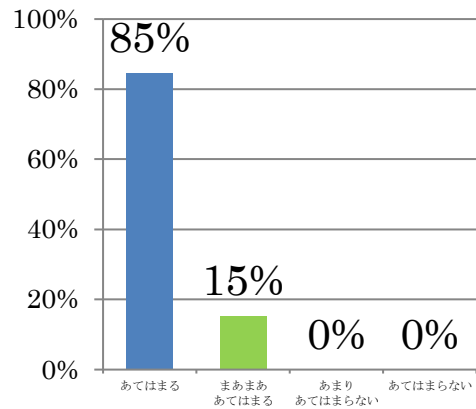
⑧ 行事や授業を通して地域の方との交流が深まっていると思う。



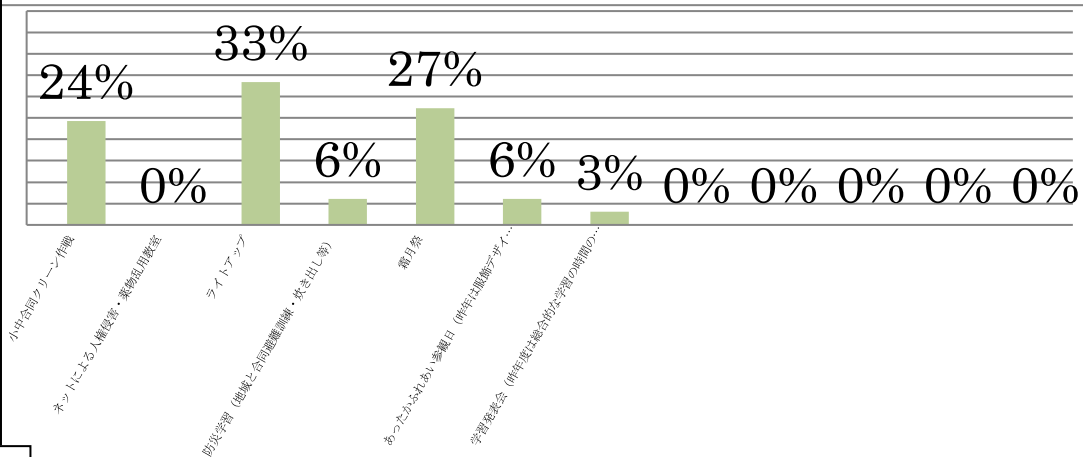
⑨ 悩みや相談事がある場合は先生にできています。



⑩ 土曜授業を含む後川中の学校行事は充実しているか。



★ 土曜授業を含む学校行事でよかった行事は。(3つ選択)



学校より

- 保護者の方の学校評価と同様で全ての項目において「あてはまる」「まあまああてはまる」の肯定的評価が100% (H29は肯定的評価100%は4項目、H30は6項目) で生徒の学校生活における満足度の高さを感じ、大変嬉しく思いました。
- 「あてはまる」の項目が100%の質問事項は「学校全体は明るく、活気があると思う」(H29 38%→H30 76%→R1 100%)、「行事や授業を通して地域の方との交流が深まっていると思う」(H29 56%→H30 82%→R1 100%)でした。総合的な学習の時間やキャリア教育との関連で地域との交流が年々深まっていると生徒が感じていることがわかります。それが学校全体の活気にもつながっているのではないのでしょうか。
- 「授業が分かりやすく、意欲がわく内容が多いと思う」の質問事項の「あてはまる」の割合は(H29 13%→H30 35%→R1 85%)と年々伸びています。教科間連携で主体的・対話的で深い学びの授業を学校全体で取り組んできた成果であると感じます。同様に3年間で数値に伸びがあったのは「悩みや相談事がある場合は先生に相談できる」で、(H29 31%→H30 65%→R1 85%)。教員一人一人が生徒に寄り添い、定期的な面談等を行っているからと考えます。今後も継続したいと思います。
- ▲「地域や保護者の方、来客に対して気持ちのこもった挨拶ができていていると思う」の項目は伸び悩んでいます。校内においては挨拶する姿がよくなってきているが、様々な場面での挨拶がこれからの課題といえます。